

平成 30 年〈2018 年〉上牧町議会第 1 回定例会報告

2018 年 3 月 30 日

文責：東みつひろ

(1) 平成 30 年 (2018 年) 3 月議会定例会会期日程

月	日	曜	開会時間	適 用	共産党議員団担当
3	5	月	午前 10 時より	本会議	石丸・東議員
3	6	火	午前 10 時より	文教厚生委員会	石丸議員
3	7	水	午前 10 時より	総務建設委員会	東議員
3	8	木		休会	
3	9	金	午前 10 時より	予算特別委員会	東議員
3	10	土		休会	
3	11	日		休会	
3	12	月	午前 10 時より	予算特別委員会	東議員
3	13	火	午前 10 時より	予算特別委員会	東議員
3	14	水		休会	
3	15	木	午後 1 時より	一般質問	石丸議員
3	16	金	午後 1 時より	一般質問	
3	17	土		休会	
3	18	日		休会	
3	19	月	午後 1 時より	一般質問	東議員
3	20	火	午前 10 時より	本会議	石丸・東議員

町立幼稚園・小中学校の卒園卒業式が挙行されるため、開会時間が午後 1 時から一般質問が行われました。

(2) 町提出議案及び審議結果書

毎年 3 月議会は、新年度の予算案が町から議案として提出されます。

議会は、予算特別委員会が設置されるため、予算特別委員を 6 名の選出します。今年は、予算特別委員に共産党から東みつひろ議員が選出され、互選の結果、予算特別委員長となりました。

①予算特別委員会で審議した予算

(単位：千円)

会計別予算	歳入	歳出	議会	党
一般会計予算	2,220,612	2,220,612	可	賛成
国民健康保険特別会計	2,538,510	2,538,510	可	賛成
後期高齢者医療特別会計	340,664	340,664	可	賛成
下水道事業特別会計	759,593	759,593	可	賛成
住宅新築資金貸付等事業特別会計	2,292	2,292	可	賛成
介護保険特別会計			可	賛成
保健事業勘定	1,753,534	1,753,534		
介護サービス勘定	7,376	7,376		
水道事業会計	収入	支出	可	賛成
収益的収入及び支出				
水道事業収益	539,305			
水道事業費用		487,500		
資本的収入及び支出				
資本的収入	1			
資本的支出		37,500		

水道事業において資本的収入額が資本的支出額に対して不足する額 37,499 千円は果年分損益勘定留保資金 37,499 千円で補てんするものとする。

主な事業

一般会計予算においては、①平和記念パネル展（ペガサスホールにて8月1日から15日までの予定）②地籍調査事業費 17,075 千円（登記簿面積等の構成、地図の正確さ、災害時の現状復旧用資料、固定資産税算出基礎資料として活用）③道路整備事業 76,721 千円（道路整備に係る CBR 調査委託料 50,127 千円、道路整備工事 26,594 千円）④つくも橋の橋梁補修・耐震工事 41,416 千円 ⑤外町橋の橋梁補修・耐震工事 45,429 千円 ⑥服部台明星線道路改良工事 55,378 千円（建物補償費 15,421 千円、用地購入費 17,072 千円、道路改良工事 22,885 千円）⑦滝川周辺整備事業 39,431 千円（遊歩道詳細設計・自転車道整備詳細設計・広場整備設計）⑧外国語指導助手派遣業務 6,480 千円（町単独事業として外国人講師を幼稚園、小中学校に派遣）⑨第三テニスコート改修工事 16,371 千円（人工芝の全面張替え）

②務建設委員会で審議した議案

議案番号	件名	議会	党
議第 1 号	上牧町機構改革に伴う関係条例の整理	可	賛成
議第 2 号	上牧町まちづくり基本条例検証委員会設置条例の制定	可	賛成
議第 11 号	平成 29 年度一般会計補正予算（第 8 回）	可	賛成
意見書 1 号	日本政府に核兵器禁止条約の調印を求める意見書	可	賛成

議第 1 号 上牧町機構改革に伴う関係条例の整理について、

今まで土地の管理においては「住宅土地管理課」が管理業務を行っていたが「総務課」が担当する事となる。また、都市環境部に新たにまちづくり創生課を創設し、まちづくり推進係、建設・管理係ができる。また、生活環境課を創設し、住宅管理係と環境係ができる。住民福祉部には福祉課（ふれあい福祉係）、こども支援課（児童福祉係、出会い・子育て支援係）が創設される。水道部に上下水道課を創設する。

福祉課が 2000 年会館に移設される。

議第 2 号 上牧町まちづくり基本条例検証委員会設置条例の制定

町づくり基本条例の内容が情勢・状況に適合しているかを町民参画で行うための条例を制定する。

委員構成は、学識経験者、一般公募町民、議会議員町職員、その他町長が必要と認めるもの。

議第 11 号 平成 29 年度一般会計補正予算（第 8 回）

歳入歳出予算総額 7,578,531 千円に 283,005 千円を追加し、総額を 7,861,536 千円となった。

町立小中学校にエアコンが設置される。予算は、平成 29 年度で計上し、工事等は、平成 30 年度に行われるため、繰越明許された。

（単位：千円）

	国庫補助金	地方債	一般財源	総事業費
町立小学校	26.8882	131.700	29.544	188.132
町立小学校	14.306	94.400	22.155	130.861

意見書 1 号 日本政府に核兵器禁止条約の調印を求める意見書

提出者：石丸典子議員、賛成者：竹之内、遠山、堀内、東議員
全議員意義なく可決。採択されました。

③文教厚生委員会で審議した議案

議案番号	件名	議会	党
議第 3号	国民健康保険税条例の一部を改正する条例	可	賛成
議第 4号	国民健康保険条例の一部を改正する条例	可	賛成
議第 5号	後期高齢者医療に関する条例の一部を改正する条例	可	賛成
議第 6号	指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営の基準等に関する条例	可	賛成
議第 7号	指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	可	賛成
議第 8号	指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	可	賛成
議第 9号	指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例	可	賛成
議第 10号	介護保険条例の一部を改正する条例	可	賛成
議第 12号	平成 29 年度国民健康保険特別会計補正予算（第 4 回）	可	賛成
議第 13号	平成 29 年度下水道事業特別会計補正予算（第 3 回）	可	賛成
議第 14号	平成 29 年度介護保険特特別会計補正予算（第 3 回）	可	賛成
議第 15号	平成 29 年度水道事業会計補正予算（第 3 回）	可	賛成

議第 3号 国民健康保険税条例の一部を改正する条例
国民健康保険の保険者が町から県になり単位化されるため県から毎年納付金額が示され、町は「納付金」として、県に収めること等の条例改正

議第 4号 国民健康保険条例の一部を改正する条例
運営主体が町から県に代わる為文言等の変更による改正。

議第 5号 後期高齢者医療に関する条例の一部を改正する条例
被保険者の人が他の都道府県に住所を移したときは、原則として、転居先の都道府県後期高齢者医療広域連合の被保険者となります。ただし、福祉施設への

入所や長期入院等によりほかの都道府県に住所を移す場合は、引きつづき、住所を移す前の都道府県後期高齢者医療広域連合の被保険者となります。

議第 6号 指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営の基準等に関する条例の制定

平成30年4月1日から居宅介護支援事業者の指定権限が都道府県から市町村へ移譲されることになったため条例が制定された。

議第 7号 指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の一部を改正する条例

平成30年4月より創設される「介護医療院」は、長期的な医療と介護のニーズを併せ持つ高齢者を対象とし、「日常的な医学管理」や「看取りやターミナルケア」等の医療機能と「生活施設」としての機能とを兼ね備えた施設が明記された。

議第 8号 指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例

議第 9号 指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例

議第 10号 介護保険条例の一部を改正する条例

介護保険料が引き下げられる。

議第 12号 平成29年度国民健康保険特別会計補正予算（第4回）

歳入歳出予算3,250,983千円から64,708千円減額し、歳入歳出それぞれ総額3,186,275千円となった。

議第 13号 平成29年度下水道事業特別会計補正予算（第3回）

歳入歳出予算603,074千円から294千円を減額し、歳入歳出それぞれ総額

602,780千円となった。

議第 14 号 平成 29 年度介護保険特特別会計補正予算（第 3 回）

保険事業勘定予算歳入歳出 2,114,479 千円から 328,352 千円を減額し、歳入歳出それぞれ総額 1,786,127 千円となった。

議第 15 号 平成 29 年度水道事業会計補正予算（第 3 回）

資本的収入及び支出の補正

収入

（単位：千円）

科 目	既決予算額	補正予算額	計
第 1 款 水道事業収益	502,996	31,250	534,246
第 1 項 営業収益	480,608	31,250	511,858

支出

科 目	既決予算額	補正予算額	計
第 1 款 水道事業費用	465,422	17,623	483,045
第 1 項 営業費用	454,427	14,386	468,813
第 2 項 営業外費用	10,531	3,237	13,768

資本的収入及び支出の補正

収入

科 目	既決予算額	補正予算額	計
第 1 款 資本的収入	1	4,653	4,654
第 1 項 負担金その他諸収入	1	4,653	4,654

支出

科 目	既決予算額	補正予算額	計
第 1 款 資本的支出	70,500	-11,043	59,457
第 1 項 建設費	58,600	-11,043	47,557

④本会議で審議した議案

議第 1 号 専決処分報告 平成 29 年度一般会計補正予算（第 7 回）

機構改革に伴い、庁舎等改修工事等 12,467 千円、保健福祉センター改修工事 25,008 千円、財源は、財政調整基金 33,475 千円取崩しと町債 4,000 千円を計上。

議第 23 号 教育長の任命

松浦教雄（まつうら のりお）氏の再任命に同意した。

諮問第 1 号 人権擁護委員候補に蒲池捷義（がまかつ かつよし）を適任とした。

諮問第 2 号 人権擁護委員候補に中村直美を適任とした。

（3）一般質問

① 石丸典子議員の一般質問

国民健康保険の県単位化について
介護予防・生活支援サービス事業について
2000 年会館の改修に関して

② 東充洋議員の一般質問

会計年度任用職員制度について
高齢者へのごみ出し支援について